



February 2024 Vol.780

2

広報

KATSURAGI
Public Relations

かぶさ

- 3 町からのお知らせ
- 9 NEWS & TOPICS
- 12 まちのわだい
- 18 暮らしの情報 INFO
- 20 相談窓口
- 21 図書館だより
- 22 子育て・保健カレンダー
- 24 こんにちは赤ちゃん など



COVER

////表紙の写真////

1/7に開催した「二十歳のつどい」での集合写真。
(P.10-11に関連記事あり)

= 広報の表紙写真 (イラスト) を募集します =
町内の風景・人物などの作品を募集します。詳細は町ホームページ、またはお問い合わせください。
【3月号締切2月6日(火)】
問い合わせ 企画公室秘書広報係 (内線2008)



町長メッセージ 町民のみなさまへ

元旦に発生した「令和6年能登半島地震」では、多くの自治体で甚大な被害が出ています。改めて、お亡くなりになった方々とその遺族の皆さまに、謹んでお悔やみを申し上げますと共に、被災した皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。また、一日も早い復旧・復興をお祈りします。

最近、スーパーマーケットなどのレジが「セルフレジ」となってきました。自動車の自動運転も始まりました。この様にAI（人工知能）やICT（情報通信技術）の進歩は、私たちの生活のさまざまな分野で無人化や自動化を進めています。特に新型コロナウイルス感染症によって、この進歩は加速しました。

パースル総合研究所の予測によると、2030年には、7,073万人の労働需要に対し、6,429万人の労働供給しか見込めず、644万人の人手不足となることが分かっています。さらに、644万人のうち400万人が、飲食店などのサービス業で、他業種に比べて突出しています。この傾向は、既に

地方に顕著に表れており、本町でも閉店する飲食店が出てきました。

このような状況に陥っているのは、日本の人口減少問題（少子化問題）が引き起こしています。人口減少問題は、社会生活に大きな影響があり、特に地方のまちでは生活しにくい状況を作り出します。このことを住民の皆さまと情報共有しなければならぬと思っています。

今年、かつらぎ町で二十歳を迎えた方は145人です。一方、昨年一年間に生まれた子どもの数は59人でした。この20年間で出生数は半分以下となり、このままいくと、20年後はさらに半分以下になってしまうと思います。

このことから、人出不足対策は、少子化対策や移住・定住対策に加え、本町にとっても喫緊の課題となってきました。総合的に見れば、若い世代が住みやすい、賑わいのあるまちづくりが最優先で取り組むべき課題だと思っています。

かつらぎ町長 中阪 雅則

住民税非課税世帯のみなさんへ

● 物価高騰対応重点支援給付金 (7万円／1世帯)のご案内

受給には、
手続きが必要



対象 令和5年12月1日にかつらぎ町に住民登録があり令和5年度住民税均等割非課税世帯。
※ただし、住民税が課税されている方の扶養親族のみの世帯は対象外。

給付金額 1世帯当たり7万円

給付方法 町から令和6年1月10日(水)付けて**確認書を送付しました**。中身を確認し、要件に当てはまる方は、必要事項を記入の上、**返信用封筒にて返送**してください。添付書類が必要な場合がありますので、中身をよく確認してください。
※添付書類に不足があると給付金を受け取ることができません。
※令和5年度の税情報が確認できない場合など、一部申請書の提出が必要な場合があります。

返信用封筒で
返送してください



返送期限 令和6年3月8日(金) 消印有効

問い合わせ 住民福祉課(内線2063)

● コミュニティバスなど に関する住民アンケート

自動車運転免許証の返納などにより、公共交通利用の必要性が高まる60歳以上の方を対象にアンケート調査を行います。

実施日 2月中旬頃(対象者に郵送)

対象 町内居住の60歳以上のうち、住民基本台帳から無作為抽出された1,200人。

目的 公共交通の利便性向上や持続可能な公共交通実現に向けて見直し案を検討するため。

※実施の背景 かつらぎ町の地域公共交通には、鉄道・タクシー・コミュニティバス・デマンド型乗合タクシーなどがあります。その公共交通の一部であるコミュニティバスとデマンド型乗合タクシーについて、ルートや便数などの利便性向上を望む声が寄せられています。今後、人口減少や高齢化、自動車運転免許証の返納者の増加など、公共交通の必要性が高まると考えられます。

問い合わせ 総務課総務係(内線2021)

● 広報・情報発信 に関するアンケート

広報および町の情報発信に関するアンケート調査を実施します。

ご協力よろしくお願ひします。

回答期限 2月28日(水)

回答方法 町ホームページのアンケートフォームから回答してください。

アンケート
回答はこちら



問い合わせ 企画公室秘書広報係(内線2008)

令和5年分所得税の申告期間

所得税の確定申告、 町民税・県民税の申告準備は お早めに！

問い合わせ

税務課住民税係（内線2042）
粉河税務署（☎0736-73-3301）

2/16^金 ▶
3/15^金

役場および粉河税務署では、次のとおり申告相談会場を設けます。申告相談会場には、申告に必要な準備（決算書・収支内訳書などの作成、医療費控除の明細書の記入など）を事前に済ませ、ご来場ください。
※詳しくは国税庁ホームページ、または町広報1月号をご覧ください。

申告書の自宅などでの作成

自宅からスマホとマイナンバーカードを利用して便利に確定申告書の作成・提出ができます。便利なスマホ・パソコンを使った自宅からの申告（e-tax）をご利用ください。



確定申告の手引きや用紙などは国税庁ホームページからダウンロードできます。町民税・県民税申告書は、町ホームページからダウンロードできます。

税務署申告相談会場

会場への入場には「入場整理券」が必要となる他、整理券の配付状況により、早めに受付を終了

する場合があります。

① 紀の川市商工会館（粉河）

期間 2月16日（金）～3月15日

（金）※土日祝除く

時間 午前9時～午後4時

② 橋本市保健福祉センター

期間 2月2日（金）～2月8日

（木）※土日除く

時間 午前9時30分～正午、午後1時～4時

※橋本市保健福祉センターでは、相続税、贈与税、土地・建物・株式などの譲渡所得等の相談は行っていません。

問い合わせ 粉河税務署（☎0736-73-3301）

役場申告相談会場

青色申告の方、土地・建物・株式などの譲渡所得がある方、災害などによる雑損控除があつて確定申告の必要な方は、税務署で申告を行ってください。

① 防災センター1階

期間 2月7日（水）～3月15日

（金）※土日祝除く

時間 午前9時～午後4時

※2月7日（水）～2月15日

（木）の期間は、所得税の還付申告のみ対象です。

② 花園支所1階

日程 2月20日（火）

時間 午前9時～正午

所得税の納付

申告所得税および復興特別所得税の納期限は、3月15日（金）です。（振替納税の振替日は4月23日（火））

便利な納付方法（スマホアプリ・納付・ダイレクト納付・クレジットカード・インターネットバンキング、二次元バーコードを使ったコンビニ納付など）の活用をお願いします。

納期限

2月29日（木）

- 国民健康保険税 第8期
- 後期高齢者医療保険料 第8期
- 介護保険料 第6期

町税などの納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

国税庁
ホームページ



● 不動産公売のお知らせ

問い合わせ／税務課徴収係（内線2044）

不動産の公売を次のとおり実施します。当日詳細な手続きを説明しますので、経験のない方でも参加できます。

公売期日 2月20日（火）

場所 和歌山県自治会館3階306号室（和歌山市茶屋ノ丁2-1）

公売方法 入札

受付 午後1時～

公売手続の説明 午後1時10分～担当職員が公売手続の説明を行います。それまでに公売会場に入場し、説明を聞いた上で入札してください。

保証金納付期限 公売期日の午後1時30分～午後2時まで

入札時刻 午後2時10分～2時20分

開札時刻 午後2時22分

◆ 公売財産

1. 土地 伊都郡かつらぎ町大字笠田東字夜叉田

地番 332番1

地目 宅地

地積 209・95㎡

2. 建物 伊都郡かつらぎ町大字笠

田東字夜叉田332番地1

家屋番号 332番1

種類 居宅・店舗

構造 鉄骨造スレートぶき2階建

床面積 1階56・56㎡

2階43・54㎡

※一筆一棟一括の公売となります。

※詳細は町ホームページや税務課

窓口にて「公売財産の明細」を用意

していますのでご覧ください。

◆ 売却決定日時 3月12日（火）

午前10時30分（役場税務課）

◆ 買受代金納期限 3月12日（火）

午前11時30分（役場税務課）

◆ 公売参加に必要なもの

・ 公売保証金

・ 印章

・ 収入印紙200円（入札者が営

利法人または個人で業者の場

合）

・ 委任状（代理の方が入札する場

合）

・ 共同入札代表者の届出書（共同

で入札する場合）

● 令和6年度償却資産未申告者へのお知らせ

償却資産とは、土地・家屋以外の事業に用いる資産（構築物・機械・器具・備品など）のことで、1月1日時点で所有している場合は、固定資産税の対象となります。

償却資産には土地・家屋のように登記制度がないため、所有者が町に申告する義務があります。税務課では申告状況、内容について確認する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

【償却資産の例】

事務機器、駐車場舗装、商品陳列ケース、屋外電気設備、看板、太陽光発電システムなど

問い合わせ

税務課固定資産税係（内線2043）

・ 陳述書（暴力団関係者でないこととの陳述）

・ 資格証（宅地建物取引業者または債権回収業の営業許可を受けている方は、その資格証の写し（有効期限内））

◆ 注意事項

・ 公売財産の明細をご確認の上、入札お願いします。

・ 落札した方は、上記の買受代金納付期限までに買受代金をお支

払ってください。

・ 差押財産に係る滞納町税が納付された場合など、予告なく公売を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。中止した場合は町ホームページにその旨掲載しますが、更新が遅れることもあります。最新の情報はお問い合わせください。

●産前産後期間の国民年金保険料免除制度

対象

国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方。

※出産とは、妊娠85日（4カ月）以上の出産をいいます。（早産・死産・流産・人工妊娠中絶を含む）

承認されると、老齢基礎年金の受取時には、全額納付したものと

して計算されます。他の免除・猶予などより優先され、付加保険料

を納めることもできません。

保険料の免除期間

出産予定日または出産日の属する月の前月から4カ月間。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日の属する月の3カ月前から6

カ月間です。ただし、免除対象は平成31年4月以降の期間です。

届出先と届出時期

住民登録している市区町村の国民年金担当窓口で、出産予定日の6カ月前から届出が可能です。

手続きに必要なもの

・本人確認ができるもの（運転免許証、マイナンバーカード、パスポートなど）

・基礎年金番号がわかるもの（年金手帳、基礎年金番号通知書な

ど）

（通

・マイナンバーがわかるもの（通知カード、住民票の写しなど）

・母子健康手帳など

※令和2年5月25日から通知カードは廃止されました。すでに交付の通知カードは氏名・住所など

に変更がない場合のみ利用可。

付加保険料

将来の年金額を増額したい方が希望により納付できます。定額保険料の他に付加保険料（1カ月4

00円）をプラスして納めると、老齢基礎年金に付加年金が加算さ

れます。納めるには申込が必要です。申し込んだ月分から納付でき

ます。※国民年金基金の加入者は利用できません。

手続きに必要なもの

・基礎年金番号がわかるもの（年金手帳、基礎年金番号通知書な

ど）

・マイナンバーがわかるもの（通知カード、住民票の写しなど）

申請・問い合わせ 健康推進課保険年金係（内線2058）、和歌山東年金事務所（☎073-474-1841）

令和5年度

●高齢者肺炎球菌予防接種対象者へのお知らせ

令和5年3月29日付で高齢者肺炎球菌予防接種券を対象者に送付しています。接種を希望する方は、期限までに接種を受けてください。

特に「①令和5年度65歳の方」は、70歳の誕生日を迎えるまで公費での接種ができないため、医師とご相談の上、接種を受けてください。

自己負担 2,500円

助成回数 1人につき1回まで

※過去に23価肺炎球菌ワクチン（ポリサッカライド）を接種済みの方は対象外です。

※詳細は、送付の案内文をご覧ください。接種券を紛失した場合、再交付しますのでお問い合わせください。

※70歳以上の方の助成制度も継続しています。対象者以外で、まだ1度も助成を受けたことがない方はご利用ください。

対象

①令和5年度65歳の方（昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生）

②60～65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する方

※経過措置として以下の方も対象となります。

70歳（昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生）

75歳（昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生）

80歳（昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生）

85歳（昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生）

90歳（昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生）

95歳（昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生）

100歳（大正12年4月2日～大正13年4月1日生）

接種期限 3月31日（日）

問い合わせ 健康推進課衛生係（内線2053）

男性のための料理教室



男性を対象に料理教室をします。メニューは、①梅しらすチャーハン②具たくさん豆乳スープ③野菜のナムルです。

日程 3月6日(水)

時間 午前10時～

(受付:9時30分～)

場所 かつらぎ総合文化会館3階

費用 300円・要事前申込

対象 町内在住の男性

人数 先着20人

持ち物 エプロン、三角巾、ハンドタオル
マスク

申込期限 2月28日(水)

申し込み・問い合わせ
健康推進課衛生係(内線2054)

● 知ってほしい国保 『健康状態不明者』

健康状態不明者とは、一定期間、健康診査や医療機関受診を受けていない人などのことをいい、かつらぎ町の割合は15.23%(*)となっています。健康状態がわからないと、隠れている病気に気づけなかったり、役場からの適正な保健指導を受ける機会を逃してしまう恐れがあります。

特定健診を受診して、ご自身の健康状態への理解を深めましょう。

*健康状態不明者の割合＝「令和元年度から3年度までの3年間健診未受診かつ医療未受診者」÷被保険者数(40～74歳)

特定健診の受診期限は2月末

令和5年度の特定健診受診券の有効期限は2月末までとなっています。

特定健診は、40歳以上の国民健康保険被保険者が受けることのできる健康診査です。自己負担は無料です。お近くの病院で毎年受診しましょう。



問い合わせ 健康推進課保険年金係(内線2214)

最終回 歯の健康

あれこれインタビュー

最終回は、うちの歯科医院の内田憲二先生にインタビュー!

Question 歯医者さんは、痛くなったらいくところ?

Answer

皆さんはどのような時に歯科医院に行かれますか?虫歯で歯が痛い、歯周病で歯茎が腫れる、昔に治療した詰め物が取れたなどでは…。

虫歯や歯周病は気がつかないうちに少しずつ進行しているので症状に気づいて歯科医院に行ったときには、すでに進行していることが多いのです。

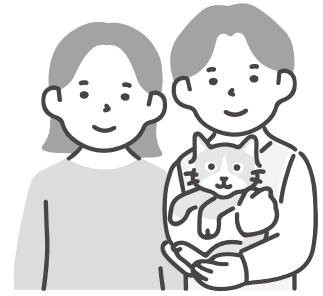
つまり、歯科医院には「痛くなってから、あわてて駆け込む」より、「痛くなる前にいく」、「予防をする為に通う」ことの方がお口のトラブルを起こさないためには重要なのです。「治療した歯」も虫歯や歯周病にならないようにメンテナンスが必要です。また、定期的に予防処置を受けることによって80歳までに失う歯の本数は減少します。

これからは「歯が痛くなったら歯医者に行こう」ではなく、「痛くならないように歯医者に行こう」と考えていただければと思います。

● 野良猫にエサを与えている方へのお願い

町民の方から、野良猫で困っているとの相談が数多く寄せられています。

「お腹を空かせてかわいそうだから・・・」と無責任に野良猫にエサを与えていませんか？エサを与える前に一度考えてみてください。



ご近所に迷惑が掛かっていませんか？

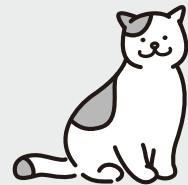
あなたがエサを与えた野良猫が、ご近所の庭や家庭菜園、畑などを荒らしたり、おしっこやフンをしたりしていませんか？ご近所の皆さんは大変困っています。

中には、野良猫に入られないように猫よけのグッズを買ったりしている方もいます。

ご近所付き合いを気にして、お金をかけてまで野良猫による被害を我慢している方もいるのではないのでしょうか？

責任を負えますか？

野良猫に継続してエサを与えたり、自宅の敷地内に寝床を作ったりするなど、飼い猫と同じような世話をすると、飼い主とみなされる恐れがあります。その猫がご近所の方に迷惑を掛けてしまった場合、エサを与えている方が責任を問われる場合もあります。あなたは、責任を負えますか？



野良猫へのエサやりをやめませんか？

野良猫に「かわいそうだから」とエサを与えるのは一見愛情深く思われますが、実は不幸な猫を数多く生み出す悲しい結果につながります。

猫は繁殖力が旺盛で、年平均3回発情し、1回の妊娠で平均5匹の子猫を産むそうです。

不妊手術をしないでそのままにしておくと、あっという間に増えてしまいます。



不幸な猫を増やさないためにも無責任なエサやりはやめましょう。

環境課からのお願い

動物の飼い主は、その動物が命を終えるまで適切に飼育するように努めなければならないことが、動物愛護法で定められています。

猫の飼い主になる場合は、室内飼育と終生飼育に努めましょう。

犬・猫の不妊手術費用の補助制度があります。環境課までお問合せください。

問い合わせ 環境課住民
環境係（内線2230）



地域猫活動って知っていますか？

「地域猫活動」とは、野良猫に対し地域住民の十分な理解のもと、不妊去勢手術や一定のルールに基づいた餌やり、トイレの管理などを行うことです。地域猫活動は、飼い主のいない猫を排除するのではなく、一代限りの命を見守り、数年かけて地域から飼い主のいない猫がいなくなることを目指します。



①災害用備蓄物資の説明。②ワークショップの様子。参加者は「災害時バンダナ」をつけています。

「行政と避難者との体験会」を開催 聴覚障害者団体と災害を想定した避難体験・意見交換

令和5年11月26日(日)、妙寺防災コミュニティセンター(妙寺公民館)にて、橋本・伊都聴覚障害者防災対策推進委員会主催の「行政と避難者との体験会」が開催されました。

この体験会は、聴覚に障害がある方が、災害時に不安に思っていることを行政と一緒に解決していくために行われ、伊都管内1市3町から70人が参加しました。

避難所受付体験

聴覚に障害がある方は、避難所に避難した際の情報取得や他者とのコミュニケーションが特に困難です。避難所における、情報取得やコミュニケーション支援について意見交換を行いました。

災害用備蓄物資説明・ワークショップ

各市町で備蓄している避難用品の説明、他の市町での防災対策を見学しました。ワークショップでは、自分たちは何を避難所に持っていく必要があるのかなど意見交換を行いました。

防災ボランティア派遣体験談

かつらぎ町社会福祉協議会の山本局長に、令和5年6月の水害時に設置した「かつらぎ町災害ボランティアセンター」でのボランティア派遣について、ご講演をいただきました。

町では、いただいたご意見を基に、性別や国籍、身体の状態、年齢などにかかわらず、全ての方にとって障壁のない、防災体制のユニバーサルデザイン化に努めてまいります。

ご存じですか？ 災害時バンダナ



災害時バンダナは、「耳がきこえません(紫色)」と「手話ができます(桃色)」のリバーシブルになっている。

聴覚に障害がある方は、「耳が聞こえません」と書かれた災害時バンダナを所有しています。災害に関する情報は、聴覚に障害がある方への伝達が遅れることや、災害情報の把握がしづらいことが予想されます。

災害時に見かけた場合は、手話通訳ができる・できないにかかわらず、【共助】の観点から、お互いに助け合いましょう。

③お昼休憩には、非常食体験として、水やお湯で戻すことにより食べられる「アルファ米」を試食しました。④避難所受付体験の様子。⑤山本局長の講演。



※民法改正に伴い、式典の名称を「成人式」から「二十歳のつどい」に変更しました。成年年齢が令和4年4月1日より20歳から18歳に引き下げられましたが、式典は今まで同様、20歳を対象としています。

代表メッセージ

志賀
後藤 優成 さん

昨年は新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、ウイズコロナとして多くの変化が求められ、大変な一年となりました。これから私たちが生きていく中で、予想外な出来事や困難な出来事に遭遇するでしょう。そんな時には、顔を上げて前を向き、自分をしっかりと持って、責任のある行動と周囲の人に心を配った大人になれるよう、邁進してまいります。

この先私たちは、一人ひとり、その人にしかない人生を送って行くことでしょう。それぞれが異なる存在で異なる考え方を持つ私たちですが、だからこそお互いに協力し合い磨き合っていけば、きっと想像以上の輝きになると確信します。

私は小学生の頃からかつらぎ町でさまざまな活動を行ってきました。その中で、人と関わることの大切さ、人前で何かをすることの大変さなどを学びました。

高校卒業後は、資格取得のため専門学校に進学し、二年間の勉学に励んだ結果、この3月末から社会人になります。

これまでの人生を振り返り、今感じていることは、感謝の気持ちです。特に両親にはたくさんの迷惑や心配をかけてきました。今の私があるのはサポートしてくれた両親のおかげです。これからも人との関わりを大切にし、自分も誰かの支えになるような社会人になれるように日々精進してまいります。

妙寺
中谷 明日香 さん

当日の様子を撮影、編集した映像を公開しています。※2月上旬公開予定



式典の最後に、町内の小学4年生の子どもたちによるお祝いメッセージビデオの上映がありました。
二十歳の青年の皆さまは、今までお世話になった皆さまへの感謝と、未来への希望を胸に、新時代への歩みの第一歩を踏み出しました。

1月7日(日)、総合文化会館大ホールにて、「二十歳のつどい」を行い116人が参加しました。
式典では、町長や来賓の方からお祝いの言葉の後、二十歳の青年を代表して2人がメッセージを読み上げました。その後、町からの記念品贈呈があり、代表して伊藤大稀さん(蓮)が受け取りました。

2024年 二十歳のつどい

かつらぎ町の二十歳
対象年代 平成14年度生まれ

当日の様子





三谷橋西河川敷での放水訓練の様子

- ◆**精績章**（かつらぎ町消防団長）
 - 第1分団副団長 中辻 茂材
 - 第6分団副団長 池田 喜彦
 - 第3分団部長 森 康晴
 - 第6分団部長 羽矢 淳一
- 第7分団 団員 表谷 正樹
- 第6分団 団員 西澤 憲彦
- 第5分団 団員 阪中 悠紀
- 第4分団 団員 西岡 志文
- 第3分団 団員 亀田 正敏
- 第2分団 団員 中泉 文宏
- 第1分団 団員 西浦 正記
- 第7分団 団員 木村 岳人
- 第6分団 団員 上畑 一樹
- 第5分団 団員 川崎 至

- ◆**退職消防団役員**（分団長以上）
 - 感謝状（かつらぎ町消防団長）
 - 前団長 木多浦 均
 - 前副団長 山添 伸
 - 前副団長 杉本 隆彦
 - 前第1分団分団長 薄井 敏夫
 - 前第2分団分団長 磯部 紀彦
 - 前第5分団分団長 堀 憲幸
 - 第7分団 部長 日浦 禎二
 - 第3分団 班長 北浦 耕一
 - 第7分団 班長 古賀 純市
 - 第8分団 班長 岡田 久紀
 - 第8分団 班長 西窪 邦夫



消防出初式の開催

1月7日（日）、総合文化会館大ホールにて、かつらぎ町消防出初式が開催されました。消防活動に貢献された団員に表彰を行い、来賓からご祝辞をいただきました。 ※受賞者へ敬称略

◆勇退消防団長感謝状

（伊都地域消防協会長）

◆5年以上在職退団者感謝状

（かつらぎ町長・和歌山県消防協会総裁）

- 前団本部 木多浦 均
- 前団本部 山添 伸
- 前団本部 杉本 隆彦
- 前第1分団 薄井 敏夫
- 前第1分団 向井 慶太
- 前第1分団 坂田 裕昭
- 前第1分団 田中 俊生
- 前第1分団 西岡 清
- 前第1分団 池田 哲也
- 前第2分団 磯部 紀彦
- 前第3分団 岸本 兼一
- 前第3分団 西本 訓久
- 前第3分団 雪谷 政史
- 前第4分団 山本 重郎
- 前第5分団 堀 憲幸

◆20年勤続章

（和歌山県消防協会総裁）

- 第2分団分団長 田中 和美
- 第4分団分団長 大家 敬司
- 第5分団分団長 築野 寛
- 第4分団副分団長 山本 悟
- 副分団長 窪田 浩史
- 副分団長 森田 晋司
- 副分団長 中本 康明
- 第3分団副団長 森 康晴
- 第3分団副部長 羽矢 淳一
- 第6分団副部長 古賀 純市
- 第3分団副部長 田中 久紀
- 第4分団副部長 福本 達也
- 第4分団副部長 萩原 達也
- 第7分団副部長 岡田 吉弘
- 第8分団副部長 高橋 英司
- 第1分団副部長 松井 淨治
- 第1分団副部長 伊藤 壽彦
- 第1分団副部長 三林 一恵
- 第4分団副部長 柳瀬 佳史
- 第4分団副部長 岡 徳治

- 前第5分団 竹谷 英孝
- 前第6分団 西垣 俊秀
- 前第6分団 倉谷 将也
- 前第7分団 妹尾 明彦
- 前第7分団 浦部 隆
- 前第7分団 上 貴行
- 前第7分団 浦 顕人
- 前第7分団 奥澤 増廣
- 前第8分団 鍛家 章浩
- 前第8分団 西窪 大輔
- 前第8分団 部 真弘

◆10年勤続章

（伊都地域消防協会長）

- 第7分団 副団長 小野 良治
- 第1分団 副部長 大井 貴志
- 第3分団 副部長 奈良垣 道夫
- 第4分団 副部長 岡 弘一
- 第5分団 副部長 大山 守
- 第6分団 副部長 菅野 敦之
- 第8分団 副部長 中家 貴仁
- 第1分団 副部長 中西 友也
- 第1分団 副部長 望月 一樹
- 第1分団 副部長 松本 邦弘
- 第3分団 副部長 宮本 誠司

- ◆**功績章**（伊都地域消防協会長）
 - 第1分団 副部長 松本 治郎
 - 第5分団 副部長 石村 隆幸
 - 第6分団 副部長 小柳 大和
 - 第7分団 副部長 小林 寿久
 - 第1分団 副部長 小野 良治
 - 第3分団 副部長 中谷 和生
 - 第3分団 副部長 山本 明紀
 - 第3分団 副部長 前川 和紀
 - 第4分団 副部長 松田 恒幸
 - 第4分団 副部長 西風 敬人
 - 第4分団 副部長 市谷 正人
 - 第7分団 副部長 古谷 宏文
- 第6分団 副部長 中泉 光晴
- 第7分団 副部長 西浴 一男
- 第7分団 副部長 丹生 英二
- 第8分団 副部長 森本 貢

人権講座の開催

公民館で人権講座を開催します。参加費無料で、どなたでも参加できます。興味のある方はぜひご参加ください。



『子どもたちの本当の心は、どこにあるのでしょうか ～心に寄り添う～』

2 / 16 (金)
午後7時～9時

定員 なし
申込期限 1 / 31 (水)

申し込み
見好公民館
(☎22-6917)

悪質商法の手口と対処法

2 / 10 (土)
午後1時30分～

定員 なし
申込不要

問い合わせ
大谷公民館
(☎22-1644)

怒り・イライラとの上手なつきあい方講座

2 / 20 (火)
午後1時30分～3時

定員 30人
申込期限 2 / 13 (火)

申し込み
笠田公民館佐野分館
(☎22-4566)



笠田東第2自治区で 防災教室を開催

大雨に備え「防災行動計画(マイ・タイムライン)」作成

令和5年12月16日(土)、笠田東児童館にて、笠田東第2自治区の方を対象に防災教室を開催し32人が参加しました。

笠田東第2自治区は、紀の川が氾濫した場合、大部分の地域が浸水し、大きな被害が発生することが想定されています。このため、「自らの命は自らで守る」意識を住民に広めることを目的に「防災行動計画(マイ・タイムライン)」作成講習会を開催しました。

講習会では、洪水ハザードマップや避難の考え方を確認し、気象予報士・防災士の奈良岡希実子氏から、最近の災害や気象の特徴の話聞いた後、自分自身の家族構成や生活環境にあわせ、「いつ・何をするのか」を自ら考えたオリジナルの「マイ・タイムライン」を作成しました。

このような防災教室では、地域住民自らが、地域の災害リスクや避難のための知識を得ることで、防災意識の向上や人的被害の軽減などの効果が期待されます。

防災教室などの開催は、危機管理課までご相談ください。



防災教室の様子。写真上は奈良岡さん。

企業の森事業の看板除幕式

令和5年11月25日(土)、下天野で株式会社島精機製作所が、森林保全活動地(シマセイキ天野の里山)の案内看板の除幕式と記念植樹を行いました。

当日は、森林保全のため植樹など行い、シンボルツリーには黄緑色の花を咲かせる「ギョイコウ」(サトザクラの一種)が植えられました。



除幕式の様子



町長と中さん

税についての作文優秀作品

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が募集した中学生の「税についての作文」について次の作品が優秀作品として表彰されました。《敬称略》

かつらぎ町長賞

中 琉成 妙寺中学校3年

「国家の集大成『税金』」

紀北納税貯蓄組合連合会長賞

溝端 歩和 妙寺中学校3年

「私たちが生きる社会のために」

県農林水産業賞受賞

令和5年12月4日(月)、谷口千明さん(下天野)と小西康義さん(高田)が「令和5年度和歌山県農林水産業賞」を受賞されました。

谷口さんは、18年間、天野の里づくりの会会長として地域景観維持活動や企業交流による地域づくりに尽力されました。さらに、移住者の受け入れに力を注ぐなど、中山間地域の活性化に大きく貢献されたことが認められての受賞です。



谷口さん

小西さんは、紀ノ川漁業協同組合職員として長年にわたりアユ、アマゴの増殖事業や河川環境の保全、漁業監視事業などに取組まれました。紀の川のアユ資源の増殖および地域内水面事業の振興に貢献されたことが認められての受賞です。

「小さな翼、大きな未来」

子供たちが描くドローンプログラミングの未来

かつらぎ町の未来を担う子供たちが、ドローンプログラミングの可能性を広げる「ドローンプログラミング成果発表会」を令和5年12月9日(土)、妙寺中学校で開催しました。「ドローンが作る私たちの未来社会」をテーマに、町内の全小中学校7校から独創的なアイデアが紹介されました。

笠田小学校 遭難者救助や災害時の情報伝達にドローンを活用する提案。迅速かつ安全な救助活動への貢献が期待されます。

大谷小学校 農作業の全自動化を目指すプロジェクト。水やりや害獣対策など、農業分野でのドローン活用する提案。特に、高齢者の負担軽減や害獣による被害防止への取り組みは、地域社会の大きな助けとなることが期待されます。

妙寺小学校 低学年の子供たちが楽しめるドローンボーリングなどのゲームを考案して実践してくれました。また、登下校時の見守りや防犯対策に役立てることが提案されました。

この成果発表会は、子供たちの思考力を高めるだけでなく、地域社会への貢献や未来への展望を示す素晴らしい機会となりました。かつらぎ町のドローンプログラミング教育の成果は、まさに「未来社会への一歩」です。

学習の成果を発表する梁瀬小学校の児童ら



渋田小学校 農業分野での人手不足解消を目指すプロジェクト。ドローンを使った農薬散布や収穫作業で、持続可能な農業の実現が期待されます。

梁瀬小学校 ドローン操作の楽しさとプログラミングの魅力を子供たちに伝えるプロジェクトを提案。技術への関心を育み、平和的利用を促進します。

笠田中学校 農業分野でのドローン活用を提案。灌水や薬剤散布など、農作業の効率化を図るアイデアが展開されました。

妙寺中学校 災害時の救助活動にドローンを用いるプロジェクト。人命救助の迅速化と安全性向上に貢献することが期待されます。



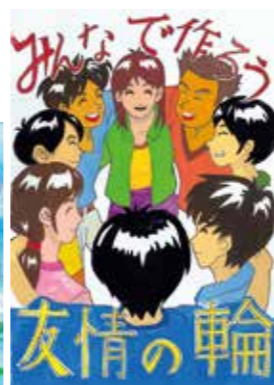
令和5年度 人権作文・ポスター優秀作品が決定

町内の小学生・中学生・一般の方から人権作文とポスターを募集したところ、人権啓発作文350点、ポスター52点、併せて402点の応募がありました。厳正な審査の結果、次の方々が入賞されました。<敬称略>

※優秀作品に選ばれた作文・ポスターは、優秀作品集「おもいやり」として発行します。たくさんのご応募ありがとうございました。



小学生の部最優秀賞
西谷萌々那
「大切な命」



中学生の部最優秀賞
岡本真宙
「みんなで作ろう友情の輪」

| 作文の部

◆最優秀賞

小学生の部 森實 奈生 大谷小学校6年
中学生の部 面浦 峻太 妙寺中学校1年
一般の部 匿名希望 笠田高等学校3年

◆優秀賞

小学生の部

白原 楓果 笠田小学校4年
齋藤 涼太 笠田小学校4年
岡部 紗來 浜田小学校4年
阪中 初菜 浜田小学校4年
石橋 奏多 大谷小学校6年

中学生の部

森本 竜生 妙寺中学校1年
森本 凌生 妙寺中学校1年
森實穂乃佳 妙寺中学校2年
細原 来美 笠田中学校2年

一般の部

上垣内歩美 笠田高等学校3年

| ポスターの部

◆最優秀賞

小学生の部 西谷萌々那 笠田小学校2年
中学生の部 岡本 真宙 笠田中学校1年

◆優秀賞

小学生の部

森實 佳奈 大谷小学校3年
西林 七海 大谷小学校3年
上田 茉穂 梁瀬小学校3年
井尾 葵 浜田小学校6年
山田 柚奈 笠田小学校6年

中学生の部

江口 由菜 笠田中学校1年
岸岡 由依 笠田中学校1年
木下 杏萌 笠田中学校1年
林 花慧 笠田中学校1年

①大谷小学校②浜田中学校③笠田中学校④笠田小学校⑤梁瀬小学校
⑥妙寺中学校⑦笠田高校



令和5年度 かつらぎ町体育協会表彰式

令和5年12月24日(日)、かつらぎ総合文化会館大ホールにて、町体育協会表彰式が開催されました。

令和5年度は、グラウンドゴルフの振興に長年尽力された方、各競技において活躍された方およびジュニア駅伝かつらぎ町選手団に各賞が贈呈されました。<敬称略>

スポーツ功労賞

富加見惇行 かつらぎフレンドクラブ グラウンドゴルフ
黒川 邦光 かつらぎフレンドクラブ グラウンドゴルフ

スポーツ奨励賞

小川 翔琉 笠田中学校 硬式野球
三浦 妃夏 妙寺中学校 アーチェリー
池田亜早基 妙寺中学校 サッカー
松下 晟也 妙寺中学校 サッカー
阪中 玲音 笠田中学校 サッカー
高橋 優姫 笠田高等学校 ソフトボール
山本 龍聖 少林寺拳法かつらぎ東 少林寺拳法(紀北工業高等学校)
石田 翔也 初芝橋本高等学校 サッカー
西風 勇吾 初芝橋本高等学校 サッカー
深本 皓太 初芝橋本高等学校 サッカー
福本 悠二 初芝橋本高等学校 サッカー
平 佑斗 粉河高等学校 ハンドボール
木下 季音 明豊高等学校 硬式野球



写真上) スポーツ功労賞、スポーツ奨励賞を受賞された皆さん
写真下) 特別賞を受賞された皆さん

特別賞

第22回ジュニア駅伝かつらぎ町選手団(陸上競技)
監督 清水 大幹
コーチ 北山 大輔、西部 晃司、楠本 龍三
森田 充暁、高木 一

選手

坂井 七惺、城向 亮斗、濱中 琉那、石原 虎和、林 花慧、森本 凌生、森本 竜生、池田 都禾、上林あおば、田中 華乃、三浦 綾花、美馬 利音、田村 海斗、木村 光寿、櫻本 貴裕、池田亜早基、高家 唯斗、吉田 彪牙、西浦ひなた、雪谷 政宏、眞田 涼花、田中 菜乃、田村 希愛、平原 瑠夏、松下 晟也、山本妃良里、浦畑 佑奈、美馬 花音

地球温暖化対策(脱炭素)に取り組もう

おうちでできる取組
(お出かけ編)

公共交通・自転車を活用しよう!

町内を走る公共交通機関は、JR和歌山線・コミュニティバス・デマンド型乗り合いタクシーなどがあります。公共交通機関は乗降数の多い少ないに関わらず、温室効果ガスの排出量はほぼ一定となっています。自転車にいたっては、当然温室効果ガスの排出量はゼロとなります。地域的に車を使わない生活というのは、なかなか難しいですが、できるだけ環境負荷の少ない移動方法を心がけていきたいものです。

また、車を使用するときには、アイドリングストップを心がけましょう。

次回▶住宅環境編1

問い合わせ 環境課環境政策係(内線2066)

お知らせ

教育委員の任命

草田蒼太氏の任期満了に伴い、新たに小川淳子氏が教育委員に任命されました。任期は令和5年12月22日から4年間です。

草田氏は、16年間という長きにわたり、教育委員として町教育行政に貢献されました。長い間ご尽力いただき、ありがとうございます。



糖尿病フォローアップ教室

年間を通して、糖尿病の正しい知識を学べる教室です。みんなで楽しく健康づくりに取り組んでみませんか。

日時 2月14日(水) 午前9時30分

令和6年度かつらぎ町手話奉仕員養成講座受講生募集

身分 会計年度任用職員
募集期間 令和6年1月26日(金)～2月22日(木) ※土日祝除く
選考方法 書類選考・面接
申込方法 市販の履歴書に記入の上、ご持参ください。
申し込み・問い合わせ 生涯学習課文化振興係(内線3019)

「手話」を学んでみませんか。手話はきこえない人の言語(ことば)です。きこえない人と日常会話ができる技術を身につけるため、入門課程、基礎課程、ステップアップ課程、それぞれの受講生を募集します。

開催日

- ①入門課程 4月10日～翌年2月26日の第2・4水曜(全23回)
 - ②基礎課程 4月3日～翌年1月15日の第1・3・5水曜(全22回)
 - ③ステップアップ課程 4月12日～9月13日の第2金曜(全6回)
- 開催時間
①・②は午後1時30分～3時30分
③は午後1時30分～3時
- 場所 地域福祉センター12階

分～11時30分

内容 「糖尿病の食事について」自分の食事を見直そう」

場所 保健福祉センター13階

※毎回体操とストレッチをします。動きやすい服装と水分補給のご用意をお願いします。

申し込み・問い合わせ 健康推進課衛生係(内線2054)

募集

文化財整理補助員募集

募集人員 1人

業務内容 文化財関係の業務(文化財の調査・整理作業など)補助および一般事務補助。

任用期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

※勤務実績などにより再度任用する場合あり。

業務時間 午前8時30分～午後5時(平日)

応募資格 普通自動車免許を有すること、ワード・エクセルが使用できること、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方。

職員人事

異動(1月1日付)

- 《町長部局》()は前職
- ◆住民福祉課
 - ▽課長補佐兼福祉係長 江口美香(同課長補佐)
- ◆会計課
 - ▽主任 塩谷和久(住民福祉課福祉係長)

認知症や介護の相談・情報交換・勉強会

「認知症家族の会」

日時・場所
毎月第3木曜 午後1時～3時
地域福祉センター2階

※開催予定については、かつらぎ町地域包括支援センターへお問い合わせください。

問い合わせ 健康推進課長寿社会係(内線6020) / かつらぎ町地域包括支援センター(☎22-2322)

マイナンバー休日窓口

※事前予約制

平日、役場開庁時間内でのマイナンバーカードの申請・受取が難しい方はお越しくください。

2/25(日)9:00～13:00

問い合わせ
住民福祉課住民係(内線2065)

住宅用火災警報器の取付け支援事業



消防職員が、住宅用火災警報器の取付けを支援します。

対象 町内在住で、次のいずれかに該当する世帯。

- (1) 65歳以上の高齢者のみで構成する
- (2) 障がいなどにより取付支援が必要である
- (3) その他、取付支援が必要であると認める

支援条件

住宅用火災警報器本体などを購入し準備してください。※電気配線が必要な機器は取付けできません。

申込方法

ホームページから「取付け支援依頼書兼実施記録票」をダウンロードし、記入の上、伊都消防本部に直接提出、もしくはFAXでお申し込みください。電話または電子メールでのお申し込みも可能です。(伊都消防ホームページ<http://www.ito119.or.jp>)

申し込み・問い合わせ
伊都消防組合消防本部(☎22-0119・FAX22-1215)

令和5年度健康推進員養成講習会(かつらぎ町)受講生募集

住民の皆さまの健康づくりを支援することを目的に、健康推進員の養成講習会を開催します。町内に75人の健康推進員がおり、検診受診の呼びかけ、健康づくり事業の案内配布や参加などの活動をしています。一緒に健康について考え、活動してみませんか？



日程 3月4日(月)

時間 午後1時～5時

場所 保健福祉センター3階研修フロア

費用 無料・要事前申込

対象 地域で健康づくり活動を実践できる方

申込期限 2月16日(金)

主催 橋本保健医療圏地域・職域連携推進協議会

※参加する方は、動きやすい服装、水分補給のご用意をお願いします。

内容 開講式 オリエンテーション

- ①講義 「健康増進施策及び生活習慣病予防」 / 「かつらぎ町の健康及び健診等の状況」 / 橋本保健所・町保健師
- ②講義と実践 「健康づくりと運動」 / 講師 西風幸一健康運動指導士
- ③講義 「生活習慣病と歯科保健」 / 講師 北村雅保歯科医師、「正しいブラッシング方法について」 / 講師 得津康子歯科衛生士
- ④ディスカッション・修了式 (受講状況により知事名で修了認定書を交付)

申し込み・問い合わせ 健康推進課衛生係(内線2054)

相談窓口

相談名	相談日	時間	場所	問い合わせ
ひきこもり青年のための「居場所」	月～金曜(祝日除く) 2/7(水)ひきこもり相談 2/9(金)女性相談 2/13(火)学生相談	13:30～15:30	よりみち菊谷	NPO法人よりみち ☎090-7093-9595
よりみち親の会	2/7(水)	19:00～21:00	大谷地域交流センター	同上
無料法律相談	2/13(火)、26(月)	13:30～15:30 (先着順)	地域福祉センター	社会福祉協議会 ☎22-5222
ふくし何でも相談 日常生活上の困りごと など幅広い相談に	月～金曜(祝日除く) ※電話相談や、訪問 相談も行っています	8:30～17:15	同上	同上
理学療法士相談 自宅での自主リハビリや健康 体操の方法などでお悩みの方	2/2(金)、16(金)	13:00～17:00 (予約制)	保健福祉センター 1階機能訓練室	健康推進課衛生係 内線6031
消費生活相談 悪質な訪問販売や契 約・取引に関するトラ ブルなどでお悩みの方	①2/6(火) ②2/13(火) ③2/20(火) ④2/27(火)	13:00～16:00	①かつらぎ町役場 ②高野町役場 ③橋本市役所消費生活センター ④九度山町ふるさとセンター	産業観光課 商工観光係 内線2103
就職相談	①2/13(火) ②2/20(火) ③2/7(水)、28(水)	14:00～15:30	①笠田公民館佐野分館 ②笠田東児童館 ③かつらぎ総合文化会館	伊都振興局 企画産業課 ☎0736-33-4909
無料職業紹介所 町内事業者・住民の方 に対して、求人求職の 情報提供・あっせん	月～金曜(祝日除く)	8:30～17:15	役場産業観光課	かつらぎ町 無料職業紹介所 (産業観光課内) 内線2103

✓ 交際費の公表

11・12月分	町および町長		議会および議長	
	金額	件数	金額	件数
弔慰	11,000円	1件	—	—
見舞い	—	—	—	—
お祝い	59,060円	3件	—	—
賛助	—	—	—	—
会費	12,000円	2件	—	—
その他	26,008円	3件	62,100円	4件
計	108,068円	9件	62,100円	4件

● 有料広告募集中

1か月 1万円

広告掲載サイズ
縦50mm×横83mm

問い合わせ
企画公室秘書広報係 (内線2008)

有
料
広
告

会 員 募 集

健康維持・生きがいを見つけ楽しくいきいきライフを!!

60歳以上のお仕事したい方に!

- ・学童保育補助員・スーパー関連
- ・広報紙配布 ・工場内軽作業
- ・植木の手入れや草刈り
- などなど(センターにより異なります)♪



事業主並びにご家庭の皆様からの
仕事の依頼をお待ちしています。
まずはお気軽にご連絡ください。

お問合せ先
公益社団法人
かつらぎ町シルバー人材センター
電話(0736)22-3514
伊都郡かつらぎ町丁ノ町2160番地

厚生労働省委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業

公益社団法人和歌山県シルバー人材センター連合会



2月の休館日

5・12・19・26～3/8

開館 9:00～17:00

☎22-0303

お知らせ



●長期休館のお知らせ

蔵書点検作業のため、2月26日(月)～3月8日(金)まで休館します。

図書の返却は、総合文化会館1階入口のブックポストを利用ください。

DVDは、破損の恐れがあるためブックポストを利用できません。図書館の開館日に、カウンターへ返却をお願いします。

●長期休館に伴う貸出期間・冊数の変更

変更期間 2月13日(火)～25日(日)

貸出期間 28日以内
貸出冊数 20冊以内

※この間、本の延期は通常通り14日以内、DVDは延期不可です。

●図書館サービスのご案内

・レファレンスサービス

本の問い合わせや調べものなどがありましたら、お気軽にご相談ください。職員が手伝いします。※サービスの性質上お答えできない部分があります。

※内容により回答に時間を要する場合があります。

・本の予約

図書館にある本は予約ができません。確保でき次第お知らせしますので、ぜひご利用ください。

予約は図書館カウンター、または「図書館インターネットサービス」をご利用ください。

また、図書館に置いていない本でも、県立図書館などの図書館にある場合は、取り寄せができます。お問い合わせください。

・本のリクエスト

図書館に置いて欲しい本がある場合は、リクエストができます。希望する方は、図書館カウンターでお尋ねください。(町内在住、または在勤・在学の方限定)

PicUp! 新着図書

一般書



「半刻」通じ令和日本を描く。

「半暮刻」
月村 了衛(著)

一般書



ひとりの女性が、郷土と家族に捧げた愛。受け継がれた秘密とは。

「山ぎは少し明かりて」
辻堂 ゆめ(著)

一般書



絶景もご当地グルメも一期一会。

「ひとり旅日和 幸来る！」
秋川 滝美(著)

児童書



時間ってなんだろう？目には見えない「時間」を、親しみやすく表現した絵本。

「きみが生きるいまのおはなし」
ジュリー・モースタッド(作)

児童書



生駒山上遊園地の「飛行塔」が語る歴史ファンタジー。

「100年見つめてきました」
吉野 万理子(作)
川上 和生(絵)

児童書



「わからない」を楽しみ、む高IQ脳の育て方。

「中野信子のこどもアート脳科学」
中野 信子(著)

いつでも
遊びにきてね

子育て支援センターからのお知らせ

2月のスケジュール

2/2・9(金) 9:00~11:30
おめでとうコーナー

対象：誕生月の未就園児
誕生日の記念に手形または足形を残しませんか？(毎月第1・2金曜日)
持ち物：タオル・ウェットティッシュ

2/8(木) 10:00~11:00
わくわく広場

製作など楽しい活動の場。
内容：「おひなさま製作」
定員：6人 要予約：1/25(木)~

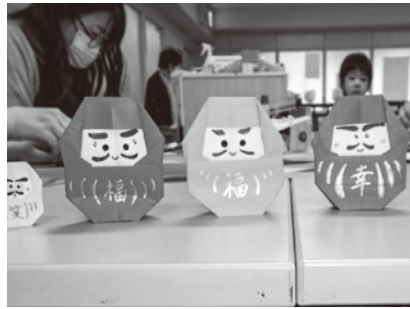
2/19(月) 10:00~11:00
赤ちゃんクラブ「よちよち」

赤ちゃんとお母さんのふれあいの場。
内容：「手作りおもちゃを作ろう」
定員：6人 要予約：2/5(月)~

2/28(水) 10:00~11:00
なかよし広場

子育て講座や親子でふれあう交流の場。
内容：「すてきなベビーカット♡」
定員：6組 要予約：2/14(水)~

※イベントは都合により変更となる場合がありますので、町ホームページをご確認ください。



子育て支援センターには幅広い年齢の子どもたちが遊びに来てくれます。

月齢の大きい子は、小さい子に「この玩具はこうして遊ぶんだよ」と話しかけながら、お世話をしてくれます。

12月のイベントでは、お正月製作をしました。

折り紙で立体的なだるまを作り、来年一年間の家族みんなの幸せを願いました。

~みなさんにとって良いお年でありますように~

子育て支援センター「はぐくみ」

開館：月~土曜日(祝日除く)

時間：9:00~12:00、13:00~16:00

※土曜は午前中のみ

場所：保健福祉センター1階

問い合わせ 内線 6013・080-8317-3788

子育てに
悩んでいませんか？
お気軽に
ご相談ください。

《文芸の窓》

「俳句」

要らぬもの数多買いきて冬暮らし

前尾五月夫

いつまでも焚火たき継ぐ子供達

谷岡 清灯

生前に果たせぬバレンチヨコ供ふ

木下 カツ

二三輪日差し分け合ひ梅ふふむ

中畑 隆男

(麦句会)

「短歌」

大空を轟音たてて放物線喚声ますますブルーインパルス
上岡 潤子

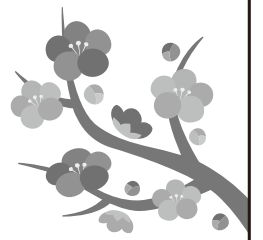
広沢の庭朝霜に橋白く陽の昇り来てダイヤの如し
大前 洋子

老いてゆく身の寂しさと不自由さパラスポーツに励まされ生く
亀田 重子

歯医者にて八〇二〇保つ検診日維持する心長く続くを
谷澤三重子

子規にして野球讃歌を詠みいるにいよよ輝やく大谷翔平
作部屋昌子

(笠田短歌サークル)



2月

保健カレンダー

問い合わせ 健康推進課衛生係(内線2054)

事業名	日時	時間	対象	内容
4か月・6か月児健康診査	2/28(水)	受付時間は個別に通知	令和5年8・10月生まれ	身体計測・医師による診察・発達観察・育児相談・離乳食指導
1歳6か月児健康診査	2/20(火)		令和4年6・7月生まれ	身体計測・医師による診察・歯科医師による歯科検診・発達観察・食事指導・歯科指導
10か月児健康相談	2/8(木)		令和5年3月生まれ	身体計測・発達観察・育児相談・離乳食指導・歯科指導
	3/14(木)		令和5年4月生まれ	
2歳児健康相談	2/8(木)		令和3年12月生まれ	身体計測・発達観察・育児相談・食事指導・歯科指導
	3/14(木)		令和4年1月生まれ	
子育て広場「すくすく」	2/9(金)	13:30～15:00	乳児を持つ保護者と妊婦	助産師による母乳相談、栄養士による離乳食相談など
	3/8(金)			
7か月児教室「さくらんぼ」	2/7(水) 2/21(水)	13:30～	令和5年7月生まれ	ふれあい遊び・子守唄・絵本の読み聞かせ・ペープサート・ブックスタート事業による絵本のプレゼント
11か月児教室「りんごちゃん」	2/7(水)	10:00～	令和5年2月生まれ	ふれあい遊び・手遊び・絵本の読み聞かせ
	3/6(水)		令和5年3月生まれ	

※母子手帳、バスタオルを持参してください。

※乳幼児健診・健康相談では受付時間を個別に通知します。

※午前中の健康相談・教室は午前8時半の時点、午後の健診・教室は午前11時の時点で警報が発令されていれば中止とします。ご不明な点をご連絡をお願いします。

※2月・3月の10か月児健康相談・2歳児健康相談は同日開催で実施します。

● 育児サークル (10:00～11:00)

日程	サークル名	場所
2/15(木)	丁ノ町育児	丁ノ町地域交流センター
2/16(金)	笠田育児	笠田ふるさと交流館

※詳細は、衛生係までお問い合わせください。

● 子育て世代包括支援センター(SUKU²)

妊娠中から子育て期に関する相談に応じます。保健師が常駐していますので、お気軽にご利用ください。

時間 8:30～17:15 場所 保健福祉センター2階

問い合わせ 健康推進課衛生係(内線2054)

● 園庭開放

園庭開放を利用する方は事前予約をお願いします。※利用者多数の場合は、利用をお断りする場合があります。また予定を変更する場合がありますので、町ホームページをご確認ください。

園名	日程	時間
聖心幼稚園	2/2(金)	9:30～10:30
三谷こども園	2/13(火)	9:30～10:30
佐野こども園	2/20(火)	9:30～11:00

問い合わせ 三谷こども園(☎23-3730)
佐野こども園(☎22-6260)
聖心幼稚園(☎22-1336)



るきとちゃん



ひなちゃん



ひなちゃん



かなちゃん



令和5年度

ジュニアリーダー活動奨励賞



左から) 大森さん、安武さん

令和5年12月25日(月)、伊都振興局にて、「ジュニアリーダー活動奨励賞」の表彰式が行われました。町からは、かつらぎリーダークラブで活動している2人が奨励賞を受賞しました。

この表彰は、青少年自身が地元の青少年を育てる循環システムを推進するため、子どもの健全育成に取り組む活動を行っている方に、伊都振興局長が表彰を行います。

受賞者<順不同>

- かつらぎリーダークラブ 安武 美紀さん
- かつらぎリーダークラブ 大森 胡晴さん

秋の叙勲受章

令和5年11月3日(文化の日)、秋の叙勲受章者が発表され、町内から元和歌山県職員の下林茂文さん(柏木)と元公立高等学校長の中前光雄さん(新城)が瑞宝小綬章を受章されました。

下林さんは、昭和50年2月に和歌山県技術吏員として奉職され、農林水産部長等の要職を歴任、30年以上の長きにわたり和歌山県の農林水産業の振興について多大な貢献をされました。

中前さんは、昭和44年4月に和歌山県教諭として採用され、和歌山県立伊都高等学校長等を歴任、30年以上の長きにわたり教育に携わり、教育現場において多大な貢献をされました。

今回、それぞれの分野においてご尽力された功績が認められての受章となりました。



上から) 下林さん、中前さん

